

花咲き山

令和2年度
飯豊町立飯豊中学校
第1学年だより
第21号
2020.8.28
文責：小松正義

運動会に向けて がんばる1年生

「**頂 本気**」のスローガンのもと、暑い中1週間集中して運動会の練習に取り組んできました。スローガンには、みんなが本気になって取り組み、赤青両軍が三冠（頂点）を目指す運動会にしたいという思いと、今年はいろいろな制約があるけれど、全てを乗り越えて（超越）今年しかできない運動会を作り上げるとの思いが込められています。

1年生はどこまで迫れたでしょうか。その答えを明日の運動会で見せてくれると思いますので、ぜひ見守ってあげてください。

・集団として高まり始めました。

集団として高まっていくのは、リーダーとフォロアーの関係が上手く絡み合うことだと考えています。それぞれの場面でリーダーが誰になるかは変わってきますが、リーダーは全体を考え、フォロアーは余計なことを言わずリーダーに任せる、そして時には強く意見する。そういった関係を築けるかだと思います。

- ① 1組の練習では、優治くんが中心となって声をかけ練習を引っ張っています。周りはその声にしっかり反応しています。さらに、「優治くん、コーンどこに置く？」などの声が飛び交いだれを中心にまとまっていけばいいのか、しっかりフォローしていました。
- ② 2組の昼休みの応援自主練習では、冬生くんや愛莉さんが中心となり、「次そうじだから、机運んで。」「係の連絡は、〇分まで聞いてきて。」と学校本来の優先順位を忘れずに指示を出していました。こういった気配りができて中学生です。リーダー合格。

・こんな仲間の姿をぜひ見てほしい。

「人を大切にする学期」にしてほしいからこそこんな仲間の姿から、何かを感じられる生徒になってほしいと願っています。

- ① 1組の暖さんは、学年リーダーですが部活動で足を負傷し松葉杖をつけています。練習中「休んでいいよ。」と声をかけ



ても、仲間のそばに行つて気づいたところを声かけしています。リーダーとしての自覚・責任、仲間と一緒に頑張りたいという思いが伝わってきます。

- ② 2組の彩人くんは、タイフーンの練習中バーが足にかかり大転倒。強く背中を打つ場面がありました。それでも「大丈夫です。」と練習に参加。そのあとも、「そのぐらい頑張らないと勝てない。」と周りを鼓舞していました。やる気、決意が感じられます。
- ③ 2組の美怜さんは、脚を負傷しドクターストップ。できることだけということで応援の練習には参加しています。手の振りだけの参加ですが、みんなと同じ動きができない場面では、構えのポーズで直立不動。暑い中自分なりに考えて迷惑をかけないようにできる立派です。
- ④ 1組の英翔くんは、1年生ながら太鼓に抜擢。上級生のプレッシャーもあるでしょうが、責任を果たそうと本気で頑張っています。しかもいつも笑顔です。この姿勢が信頼感につながっています。
- ⑤ 2組の知帆さんは応援団員。私の1週間にこんなことを書いていたそうです。「今まで自分の事しか見えていなかった。考えていなかった。周りを見て、みんなの事を考えて行動できるようにならないといけない。」こういったことに気づき、そして実行に移すことが成長です。気づけることが素晴らしいし、変えようと努力することが財産です。

各種大会成績

おめでとうございます。

山形県卓球選手権置賜地区予選会（8月22日）

13歳以下男子シングルス 優勝 伊藤充輝さん

連絡

◎運動会について、以下の点について確認ください。

- ・運動会は、小雨決行ですが、順延の場合は29日休みになり、30日開催します。順延の場合は、マメールで連絡いたします。
- ・飲み物については：必要な分を持ってきてください。中身は、お茶か麦茶かスポーツドリンクになります。（原則水筒ですが、不足分はペットボトルで持ってきてください）
- ・登校時間について：一般生徒は、7：45までイスを持って陣地に
組幹部は、7：15に登校（この時間より前には登校しない）
- ・スクールバスについて：高峰発が7：00になります。

